

業務状況報告について

国民健康保険山城病院組合介護老人保健施設事業の設置等に関する条例(平成19年3月5日組合条例第7号)第6条の規定に基づき、介護老人保健施設事業会計の業務状況を別紙のとおり報告する。

令和3年5月31日 提出

国民健康保険山城病院組合
管理者 河井規子

介護老人保健施設事業業務状況報告書

令和3年5月31日

国民健康保険山城病院組合

1 事業の概況

令和2年度下期における施設利用療養者数は、入所利用者数延べ15,719人(1日平均88.8人)、短期入所利用者数延べ418人(1日平均2.3人)、通所リハビリ利用者数延べ1,844人(1日平均15.2人)となりました。

下期における施設利用療養者数の状況は、第1表のとおりです。

第1表 施設利用療養者数実績表

(単位:人)

項 目			予定療養者数	実績療養者数	達成率(%)	差 引 (実績—予定)	
療 養 者 数	延療養者数	入 所 者	2年度下期	17,654	15,719	88.8	△ 1,935
			昨 年 同 期	17,385	16,105	92.6	△ 1,280
		短期入所者	2年度下期	182	418	229.7	236.0
			昨 年 同 期	91.5	183	200.0	91.5
		通所リハビリ者	2年度下期	2,057	1,844	89.6	△ 213
			昨 年 同 期	2,023	1,647	81.4	△ 376
1日平均	入 所 者	2年度下期	97	86.4	89.1	△ 10.6	
		昨 年 同 期	95	88.0	92.6	△ 7.0	
	短期入所者	2年度下期	1.0	2.3	230.0	1.3	
		昨 年 同 期	0.5	1.0	200.0	0.5	
	通所リハビリ者	2年度下期	17	15.2	89.4	△ 1.8	
		昨 年 同 期	17	13.8	81.2	△ 3.2	

2 経理の状況

令和2年度下期における経理の状況は、収益的収支では、療養収益が239,498千円、療養外収益が27,310千円、特別利益が4,750千円で、総収益271,558千円、療養費用が296,986千円、療養外費用が24,969千円、特別損失が4,750千円で、総費用326,705千円となり、差引き55,147千円の純損失が生じました。

昨年度同期と比較すると、収益では、施設療養収益が124千円(0.1%)の増、短期入所療養収益は3,112千円(126.8%)の増、通所リハビリ療養収益は2,662千円(15.0%)の増、その他療養収益は939千円(12.1%)の増、療養収益全体では6,836千円(2.9%)増となりました。療養外収益は、3,505千円(14.7%)の増、収益全体で15,092千円(5.9%)の増となりました。

また費用では、給与費で25,175千円(14.0%)の増、材料費で1,030千円(5.4%)の増、経費で9,243千円(19.8%)の増で療養費用全体では35,921千円(13.8%)の増となりました。療養外費用は2,399千円(10.6%)の増、費用全体では38,320千円(15.2%)の増となりました。

令和2年度下半期の収益的収支構成表は第2表、損益計算書は第3表のとおりです。

また貸借対照表は第4表のとおりであり、総資産額は943,747千円となっており、そのうちの88.6%に当たる835,923千円が固定資産となっています。一方、負債は1,217,838千円、資本は△274,091千円となっています。

第2表

令和2年度下期 介護老人保健施設事業収益の収支構成表

(単位:円)

科 目		令 和 2 年 度 (A)		令 和 元 年 度 (B)		比 較	
		金 額	総支出 対比率	金 額	総支出 対比率	増 減 (A)-(B)	(A)-(B) /(B)
収 入	療 養 収 益	239,497,702	% 73.3	232,661,310	% 82.0	6,836,392	% 2.9
	施設療養収益	204,828,481	62.7	204,704,851	72.2	123,630	0.1
	短期入所療養収益	5,566,290	1.7	2,454,708	0.9	3,111,582	126.8
	通所リハビリ療養収益	20,409,792	6.1	17,747,886	6.3	2,661,906	15.0
	その他療養収益	8,693,139	2.7	7,753,865	2.7	939,274	12.1
	療養外収益	27,310,345	8.4	23,805,039	8.5	3,505,306	14.7
	他会計繰入金	10,410,000	3.2	10,799,000	3.8	△ 389,000	△ 3.6
	その他療養外収益	16,900,345	5.2	13,006,039	4.6	3,894,306	29.9
	特別利益	4,750,000	1.5	0	0.0	4,750,000	-
	計	271,558,047	83.1	256,466,349	90.4	15,091,698	5.9
支 出	療 養 費 用	296,986,009	90.9	261,064,788	92.0	35,921,221	13.8
	給 与 費	205,113,287	62.8	179,938,181	63.4	25,175,106	14.0
	材 料 費	19,973,980	6.0	18,944,199	6.7	1,029,781	5.4
	経 費	55,998,768	17.1	46,755,425	16.5	9,243,343	19.8
	減価償却費	15,880,878	4.9	15,208,878	5.4	672,000	4.4
	資産減耗費	0	0.0	7,488	0.0	△ 7,488	△ 100.0
	研究研修費	19,096	0.0	210,617	0.2	△ 191,521	△ 90.9
	療養外費用	24,969,087	7.6	22,569,787	8.0	2,399,300	10.6
	支払利息及び 企業債取扱諸費	8,707,197	2.8	8,619,383	3.0	87,814	1.0
	その他療養外費用	16,261,890	5.0	13,950,404	4.9	2,311,486	16.6
	特別損失	4,750,000	1.5	0	0.0	4,750,000	-
計	326,705,096	100.0	283,634,575	100.0	43,070,521	15.2	
純 損 益		△ 55,147,049		△ 27,168,226		△ 27,978,823	

第3表

令和2年度下期 介護老人保健施設事業損益計算書
(令和2年10月1日から令和3年3月31日まで)

(単位:円)

区 分	金 額		
1 療養収益			
(1) 施設療養収益	204,828,481		
(2) 短期入所療養収益	5,566,290		
(3) 通所リハビリ療養収益	20,409,792		
(4) その他療養収益	<u>8,693,139</u>	239,497,702	
2 療養費用			
(1) 給与費	205,113,287		
(2) 材料費	19,973,980		
(3) 経費	55,998,768		
(4) 減価償却費	15,880,878		
(5) 資産減耗費	0		
(6) 研究研修費	<u>19,096</u>	<u>296,986,009</u>	
療養損失			57,488,307
3 療養外収益			
(1) 受取利息配当金	160		
(2) 他会計繰入金	10,410,000		
(3) 長期前受金戻入	12,837,122		
(4) 資本費繰入収益	3,800,000		
(5) その他療養外収益	<u>263,063</u>	27,310,345	
4 療養外費用			
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	8,707,197		
(2) 消費税及び地方消費税	828,200		
(3) 雑損失	13,980,570		
(4) 長期前払消費税勘定償却	<u>1,453,120</u>	<u>24,969,087</u>	<u>2,341,258</u>
経常損失			55,147,049
5 特別利益	<u>4,750,000</u>	4,750,000	
6 特別損失	<u>4,750,000</u>	<u>4,750,000</u>	0
当期純損失			55,147,049
前期繰越欠損金			<u>347,186,577</u>
当期未処理欠損金			<u><u>402,333,626</u></u>

第4表

令和2年度 介護老人保健施設事業貸借対照表
(令和3年3月31日)

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固定資産	835,923,302	3 固定負債	955,897,281
(1)有形固定資産	812,065,382	(1)企業債	659,871,794
イ 建物	1,092,965,000	(2)他会計借入金	240,629,887
建物減価償却累計額	358,055,334	(3)リース債務	55,395,600
ロ 建物附属設備	2,991,000	4 流動負債	111,652,472
建物附属設備減価償却累計額	1,243,655	(1)企業債	41,150,313
ハ 器械備品	74,838,242	(2)他会計借入金	27,973,754
器械備品減価償却累計額	54,954,671	(3)リース債務	5,282,953
ニ リース資産	61,324,800	(4)未払金	13,940,399
リース資産減価償却累計額	5,800,000	(5)引当金	21,549,000
(2)投資	23,857,920	(6)その他流動負債	1,756,053
イ 長期前払消費税	23,857,920	5 繰延収益	150,288,360
2 流動資産	107,824,185	(1)長期前受金	340,473,000
(1)現金預金	37,240,946	(2)長期前受金収益化累計額	190,184,640
(2)未収金	68,559,122	負 債 合 計	1,217,838,113
(3)貯蔵品	2,013,592	6 資本金	128,243,000
(4)前払費用	10,525	(1)資本金	128,243,000
		7 剰余金	△ 402,333,626
		(1)資本剰余金	0
		(2)利益剰余金	△ 402,333,626
		イ 当年度未処理欠損金	402,333,626
		資 本 合 計	△ 274,090,626
資 産 合 計	943,747,487	負 債 ・ 資 本 合 計	943,747,487

3 令和3年度予算の概要

令和3年度は、業務の予定量として、年間入所利用者延べ人数を35,405人(1日平均97人)、年間短期入所利用者延べ人数を730人(1日平均2人)、年間通所リハビリ利用者延べ人数を4,356人(1日平均18人)見込んでおり、これを昨年度と比較すると、年間入所利用者延べ人数では同推移、年間短期入所利用者延べ人数では365人(100%)の増、年間通所リハビリ利用者延べ人数では225人(5.4%)の増となっています。

収益的収支における収入は、療養収益が540,751千円、療養外収益が45,934千円で、事業収益としては586,686千円を見込んでおり、これを昨年度と比較すると、療養収益では7,462千円(1.4%)の増、療養外収益では661千円(1.4%)の減、事業収益では6,802千円(1.2%)の増となっています。一方、支出は、療養費用が565,595千円、療養外費用が20,590千円で、事業費用としては586,686千円を見込んでおり、これを昨年度と比較すると、療養費用では6,155千円(1.1%)の増、療養外費用では646千円(3.2%)の増、事業費用では6,802千円(1.2%)の増となっています。収入合計が586,686千円、支出合計が586,686千円で、収支均衡予算となっています。

資本的収支における収入は、他会計負担金が42,109千円で、収入合計42,109千円を見込んでいます。これを昨年度と比較すると、他会計負担金では886千円(2.1%)の増、収入合計では886千円(2.1%)の増となっています。一方、支出は、建設改良費が5,285千円、企業債償還金が41,151千円、他会計償還金が15,914千円で、支出合計62,350千円を見込んでいます。これを昨年度と比較すると、建設改良費では5,628千円(51.6%)の減、企業債償還金では886千円(2.2%)の増、他会計償還金では16千円(0.1%)の増、支出合計では4,726千円(7.0%)の減となっています。資本的収入額が資本的支出額に対し不足する20,241千円は、当年度損益勘定留保資金で補てんするものとします。

業務の予定量、収益的収支の予定額、資本的収支の予定額及び市町村分担金は次のとおりです。

〈1〉 業務の予定量

(1) 定 員

入 所 定 員	100人
通所リハビリ定員	20人

(2) 利用者数

入 所 利 用 者 延 人 数	35,405人	1日平均利用者数	97人
短期入所利用者延人数	730人	1日平均利用者数	2人
通所リハビリ利用者延人数	4,356人	1日平均利用者数	18人

〈2〉 収益的収入及び支出

(収 入)

第1款 施設事業収益	586,686千円
第1項 療養収益	540,751千円
第2項 療養外収益	45,934千円
第3項 特別利益	1千円

(支 出)

第1款 施設事業費用	586,686千円
第1項 療養費用	565,595千円
第2項 療養外費用	20,590千円
第3項 特別損失	1千円
第4項 予備費	500千円

〈3〉 資本的収入及び支出

(収 入)

第1款 資本的収入	42,109千円
第1項 他会計負担金	42,109千円

(支 出)

第1款 資本的支出	62,350千円
第1項 建設改良費	5,285千円
第2項 企業債償還金	41,151千円
第3項 他会計償還金	15,914千円

〈4〉 組合市町村分担金

市町村名	分 担 金 (千円)	予 算 科 目 区 分	
		収益的収入繰入金 (千円)	資本的収入負担金 (千円)
木津川市	53,609	17,387	36,222
笠置町	1,571	501	1,070
和束町	4,188	1,341	2,847
南山城村	2,898	928	1,970
計	62,266	20,157	42,109

4 令和3年度経営方針

経営の現状は赤字であり、この状態を改善し経営健全化に向け努力する。

その方策として、

- ① 新規入所者の積極的確保:医療センターその他の医療・介護施設からの介護・リハビリ対象者を積極的に受け入れる。過去実施できなかった入所者の管理を経験することにより高齢者介護の能力向上を目指す。
- ② ベッド回転率の向上:在宅復帰可能と思われる入所者に対し、ADLの向上を目指し、積極的リハビリを実施する。入所者の状況・希望により短期入所・通所リハビリへの誘導を行う。
- ③ 介護報酬の動向を見極め、取得可能と思われる介護報酬加算を算定する。
- ④ 薬剤その他に要する費用を見直し、無駄な支出の削減を目指す。
- ⑤ 他施設に負けない質の高い介護・看護を実践しているなど当施設を認識していただけるよう広報活動に努める。
- ⑥ 入所前後の訪問指導や地域貢献活動などを充実させる。

以上のような対策を実施することにより、在宅復帰・在宅療養を支援する介護施設として、加算型の維持、更にはもう一段上の在宅強化型の施設基準の取得を目指す。